



瑞浪市青少年育成市民会議だより 第11号

# 笑顔あふれるみずなみ

『みとめて ほめて はげまして』 みんなの力で健やかに

〔発行〕 瑞浪市青少年育成市民会議 TEL 68-5281 (総合文化センター内)



第1回瑞浪市青少年育成市民会議総会  
平成29年5月21日(日)



「オール1先生からのメッセージ」  
宮本 延春 氏による講演会



陶町民会議モデル地区(指定)  
瑞浪小野球スポーツ少年団  
瑞浪ZEROスポーツ少年団



## 「まずは大人から」

岐阜県青少年育成推進指導員

後藤 東

日頃から、岐阜県並びに瑞浪市の青少年育成活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私は、子どもを健全に育てるためには、周囲の大人(親)が責任ある行動をし、子どもにしっかりと見せることが一番の近道であると考えていますが、最近真逆の行為を頻繁に見かけるようになりました。

それは、運転中のスマホや携帯電話の使用です。

ある時、信号待ちをしていると、信号が青になっても先頭の車が動きません。どうも運転手がスマホに夢中になっていて気が付かなかったようです。

このこと自体が大きな事故を引き起こしたわけではありませんが、こういった甘えが重大な事故を引き起こす要因となることは明白です。

子どもたちは、私たち大人が思っている以上に大人のことを見て真似をします。子どもたちの健全育成を目指すためには、まず大人が自らを振り返る必要があるのではないのでしょうか。



# 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」街頭啓発活動

\* 市民会議の皆様他、MS リーダーズ、保護司会、更生保護女性の会、東濃西部少年センター指導員、酒類小売販売組合の皆様にご協力をいただき、スマートフォンのフィルタリング活用など、青少年健全育成の啓発活動を行いました。



「きなあつ瑞浪」店前にて（7/22）



「パロー中央店」にて（7/22）



「ピアゴ瑞浪店」にて（7/22）



「陶地区祇園祭・夏祭り」にて（7/15, 22, 8/15）



「土岐地区夏祭り」にて（7/29）



「稲津地区夏祭り」にて（7/29）



「日吉地区夏祭り」にて（7/30）

各町民会議・まちづくり協議会のご協力により、夏祭り・祇園祭会場（陶地区・土岐地区・稲津地区・日吉地区）での活動も増え、多くの方々に啓発することができました。

# 夏季特別街頭指導

7月17日～9月12日

\* 青少年健全育成の一環として、市民会議と東濃西部少年センター指導員の皆様で夏季特別街頭指導を行いました。薄暗い公園での指導や夜遅くの歩みなどの指導をしていただきました。



学校と地域の連携

## 「ツナグ×カワル＝ミライ」

岐阜県立瑞浪高等学校 校長 高橋 宗彦

これは、本校の今年度の学校案内パンフレットのキャッチフレーズです。今年で創立94年目を迎える伝統を未来につなぐこと、新たなニーズに対応すべく未来に向けて変わっていくこと、そんな意味が込められています。そして、これは瑞浪高校で学ぶ生徒たち一人一人に当てはまることです。

本校には、長年の蓄積を生かした進路実現、小学校や中学校よりも少ない人数での少人数授業等、他校にない『瑞高ならではの』魅力がいっぱいあります。

昨年度から始まった「魅力ある『瑞高』づくり推進会議」を核に、高校の一層の活性化のために、地域と学校関係者が一体となって取り組んでいる今、「瑞高」は新たな飛躍の時にあると確信しています。



瑞浪高等学校パンフレット



土岐川清掃



MSリーダーズ JR 瑞浪駅



きなあつ5周年イベント

# 瑞浪市主張大会

|       |       |         |       |         |       |       |        |       |       |       |       |      |       |       |       |       |      |
|-------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| ○安達   | ○水野   | ◎伊藤     | ◎堀部   | ○齋木     | ○河川   | ○浅井   | ○岩島    | ○與川   | ○渡邊   | ○田中   | ○森川   | ○町野  | ○和田   | ○小池   | ○藤本   | ◎最優秀賞 | ◎優秀賞 |
| 璃香    | 杏菜    | 優花      | 愛     | 祐舞      | めぐ    | 勇馬    | 萌夏     | 美佑    | 愛友    | 昂輝    | 未来翔   | 春風   | 陽菜花   | 悠朔    | 禾帆    |       |      |
| 中京高2年 | 瑞浪高2年 | 麗澤瑞浪高2年 | 日吉中3年 | 麗澤瑞浪中3年 | 瑞浪中3年 | 瑞浪中3年 | 瑞浪南中3年 | 釜戸中3年 | 瑞浪小6年 | 日吉小6年 | 土岐小6年 | 陶小6年 | 稲津小6年 | 明世小6年 | 釜戸小6年 |       |      |



## 「伝統の中で生きる」

中学生の部 最優秀賞 堀部 愛さん(日吉中3年)

「なんの変わってよいものかいな。」

日本三大地歌舞伎の一つ、美濃歌舞伎。四百年の歴史を誇る日本固有の演劇で、重要無形文化財の一つです。三年前、「日吉にこんな素晴らしいものがあったのか」と衝撃を受け、私は地歌舞伎を習い始めました。

始めた当時は、歩き方や話し方の違い、衣装の重さなど、華やかな世界の裏にある大変さを痛感しました。それでも経験を積み重ね、レベルの高い役にも挑戦できるようになりました。

昨年、「釣女」という演目で、「醜女」という醜い女性を演じることになりました。ひどい化粧やおかしな動き。大好きだった地歌舞伎に行きたくない。三味線を担当する同級生がうらやましい。そんな思いを友達や家族にぶつけ、困らせてしまいました。

ある日、三味線担当の同級生や地歌舞伎の先生に話しかけられました。「三味線は失敗をごまかせないから、心をこめて本気で弾いているんだよ。」「嫌な役でも誰かがやらなければ、地歌舞伎の伝統と誇りは途絶えてしまう。」

私は自分の気持ちしか考えていなかったことを恥じました。一人一人に役目があり、心を込めている。その心が集まって、伝統が引き継がれていく。大切なことに気付かされ、醜女に、地歌舞伎に、心でぶつかろうと決意しました。

全てを出し切った舞台本番。目の前にあったのは、たくさんのお客さんの笑顔です。「歌舞伎には、人に笑顔を与える力がある。」そう実感しました。

何かを創り上げる難しさとやりきった達成感。支えてくれる人への感謝。伝統を引き継いでいく誇りと責任。地歌舞伎を通して、多くを学び、大きく成長できたように感じます。

私の人生に強い影響を与えてくれた地歌舞伎。実は大きな問題を抱えています。

それは、後継者の減少です。私より年下の後継者は一人しかいません。また、使用する三味線を作る人までも減少しています。このままでは、地歌舞伎を続けていくことができません。本来の役者ではない、一般の人々の心で、四百年間受け継がれてきた伝統を、私たちの代で途絶えさせたくありません。

現代社会はSNSでのコミュニケーション、人工知能などが急速に発展しています。近い将来、職業の半分がなくなると言われる大きな変化の時を迎えます。そんな時代だからこそ、私たち後継者が、心のある人間が、先人たちの思いと伝統を、未来へと繋ぐべきです。

2020年、日本の首都東京で、オリンピックが開催されます。前回の東京オリンピック開催期間中、外国人向けに歌舞伎公演が行われていたそうです。それ以降、海外での知名度が上がり、現在ではローマやハワイの大学でも「KABUKI」が学ばれています。

文化の祭典でもあるオリンピックは、世界中に日本の文化を発信する絶好の機会です。私を含め、地歌舞伎に関わる全ての人で「日本の歌舞伎」を「世界のKABUKI」へと広げていきたい。後継者の一人として、誰もが挑戦でき、誰もが楽しめる日本の伝統文化を、次の世代へ、世界へ、伝えていきたい。そう強く願っています。

四百年間、地歌舞伎で繋がれてきた心と、今を生きる私たちの心を、未来へと繋ぐために、今後とも、芸道に精進致します。



6月18日、瑞浪市総合文化センターにて、「第38回瑞浪市主張大会」が開催され、市内小学校・中学校・高校の各代表が、約 550 名の聴衆の前で、自分の思いを力強く発表しました。

H29  
6/18(日)



MJC (みずなみ児童合唱団) によるアトラクション



司会の他、当日の運営に活躍した高校生の皆さん

## ご来場の皆様より多くの感想をいただきました。

子ども達の悩み、気づきを知ることができ、それを越えるためには必ず大人が関わっていることが分かり、改めて子どもとの接し方を考えることができました。

身近な出来事から自分自身のことについて考える小学生の主張、自らの体験経験から他者との関わり、瑞浪市や日本の未来について訴える中学生や高校生の主張と、学年によって考え方の広がりを感じる事ができました。また、どの子もしっかりと練習を積み上げてきたと感じる話し方、伝え方ができていました。



瑞浪市の未来を考えてくれる若い人たちの為に、大人として今やるべきことがあるのではないかと思います。知らされました。



もっと多くの市民の方々に見て、聞いて欲しいです。

高校生の方がボランティアで司会をすることに驚きましたが、良いことだと思いました。

### 第39回

### 少年の主張岐阜県大会(中津川) ～わたしの主張 2017～

日吉中学校の堀部 愛さんが東濃代表として出場し、「優秀賞」を受賞しました。



H29 8/8(火)

瑞浪市青少年育成市民会議は、各地区町民会議の他、下記の諸団体に支えられています。

- \*市連合自治会 \*市PTA連合会・中高保護者会 \*市子ども会連合会 \*市小中学校校長会
- \*市幼児園長会 \*市保育研究協議会 \*小中高等学校生徒指導主事 \*中京学院大学 \*市体育協会
- \*市スポーツ推進委員会 \*市スポーツ少年団 \*瑞浪保護区保護司会 \*市民生委員・児童委員協議会
- \*瑞浪ロータリークラブ \*瑞浪青年会議所 \*瑞浪ライオンズクラブ \*市社会教育委員
- \*明るい社会づくり推進会 \*多治見警察署瑞浪警部交番 \*交通安全協会 \*少年センター指導員
- \*市教育委員会



今後の主な年間行事予定

- ・ 11月 街頭啓発活動
- ・ 12月 3日(日) 高校生と語る会
- ・ 2月 2日(金) 第2回四部会
- ・ 2月18日(日) 第2回青少年育成市民会議  
活動指定地区、団体活動発表

編集後記

本年度も、広報部員さんからの依頼による寄稿を掲載していきます。今回は、瑞浪高等学校、高橋校長先生よりいただいた原稿を掲載しました。今後ご期待ください。

青少年育成市民会議 広報部会